



Interview 松田副校長の語る 星野学園小学校の今とこれから



今回は、星野学園小学校の魅力や、これからについて、松田副校長先生にお話を聞きました。松田副校長は星野学園小学校と中学校の副校長を兼任し...

松田副校長先生が星野学園小学校にいらしたのには、去年からだといらしてきて、どのような印象を持たれましたか。松田：実は、私は星野学園小学校には設立から関わりがあるの...

感と、他者への肯定感を育てる環境が備わっていることです。星野学園では、子どもたちの生活・自然体験や...

最後に、これからの星野学園小学校がどうあるべきかについて、お考えをお聞かせください。松田：校長先生が常々おっしゃっていること...

松田：学力をもっと伸ばせるような環境づくりが必要です。学習を習慣化することで、基本的な知識や技術、考え方をより確かな...

松田：本校最大の魅力は、『人間』を育てる基盤となる自己肯定感と、他者への肯定感を育てる環境が備わっていることです。星野学園では、子どもたちの生活・自然体験や...

一年生の成長

毎日、一年A組、B組の両クラスからは、児童の元気な声が聞こえてくる。入学して約二か月が経った。初めは緊張している様子...

今年度もクラブと委員会活動が始まり、二ヶ月が経った。今年度は、大きく二つの改革が行われた。クラブでは、バスケットボールクラブと日本文化...



バスケットボールクラブの様子



国語の授業でペアトーク

星野学園小学校の児童たちは、ある人々に支えられ毎日の学校生活を送っている。ここでは、家族でもなく先生でもない、ある人々に注目したい。彼らは暑い日も寒い日も、常に制服を身に纏...

成長を少し紹介する。まずは、一学年が目標に掲げている「挨拶」について。挨拶はコミュニケーションの第一歩となるもので、一年生のうちから「自分から進んで挨拶」ができるようになるように指導をしている。今では、スクールバスから降りて正門に立つ教頭先生に挨拶をする「おはようございます」の声、二階の教室まで聞こえてくる。学校内だけではない。...

星野学園小学校の児童たちは、ある人々に支えられ毎日の学校生活を送っている。ここでは、家族でもなく先生でもない、ある人々に注目したい。彼らは暑い日も寒い日も、常に制服を身に纏...



子どもたちの下校を見守る警備員さん

「話すこと」を学習したことで、自分の意見だけでなく、お友達の見解を聞けるようになってきた。これからは、国語の授業を通して、更に豊かな国語力を備えていってほしい。この時期の一年生は、一歩ずつ成長していることが目に見える。子どもたちが成長できるように、我々教員はこれからもしっかりサポートしていきたい。(藤本)